

年	組	名前
---	---	----

# 入浴者が急増

## 別府海浜砂湯



別府湾を間近に感じられる別府海浜砂湯。砂掛けさんのおもてなしも大きな魅力

市温泉課の集計によると、2013年度の海浜砂湯の入浴者数は4万5047人で、1986年の開場以来最多となった。東日本大震災の影響で落ち込んだ11年度は約2万6千人だったが、その後は年約1万人ずつ増えている。

目の前に別府湾が広がる景色の良さや砂湯自体の珍しさに加え、来場者に明るく接する「砂掛けさん」の存在が人気の秘密。国内外のメディアに取り上げられることも増え

## 隣接美術館と対策連携

### 待ち時間増、駐車場不足…

別府市営の「別府海浜砂湯」を訪れる人が急増している。海辺の砂浜で寝そべる開放感や「砂掛けさん」のおもてなしがインターネットや口コミで人気を集めているようだが、待ち時間が長くなり、駐車場不足という新たな課題も浮上する。隣接する市立美術館と連携した待ち時間対策を始めるなど、利用者の満足度を維持するために知恵を絞っている。

た。砂掛けさんのリーダー、井村節子さん(67)は「お客さまに快適に過ごしてもらうにはどうすればいいのか、いつも考えています」という。

外国人客も増えている。タイの旅行会社の添乗員コムスン・カセムクルワサチさん(45)は海浜砂湯が気に入って、添乗する60人規模の九州ツアーに組み込んだ。

「砂湯はタイでも人気がある。別府は福岡空港からでも立ち寄りやすい。今後は積極的に紹介するつもり」と話す。

一方で、週末の待ち時間が2、3時間に達することも増えた。4月からは隣の市立美術館駐車場を借りるようになり、待ち時間は無料で作品を観覧できるようにした。指定管理者の市総合振興センターは「おんせん県ならではの名物観光施設として、満足度100パーセントのおもてなしを目指していきたい」としている。

(2014年5月28日朝刊11面)

別府市営の「別府海浜砂湯」を訪れる人が急増しています。

①開場以来最多となった2013年度の入浴者数は何人でしょう。

.....

.....

.....

.....

②人気の理由は何でしょう。

.....

.....

.....

.....

③砂湯とはどういったものでしょう。調べてみよう。

.....

.....

.....

.....